

令和元年度渡島地区の研究活動

渡島小中学校長会 研修部副部長

知内町立涌元小学校 三 上 幸 喜

1. はじめに

渡島小中学校長会は、第15期研究を踏襲した継続研究として、昨年度に引き続き、第16期2か年研究とし、研究主題を「未来に向かって 心豊かにたくましく生きる子どもを育てる渡島小中学校教育の推進」と設定し、「校長のリーダーシップや関与性」について2年次目の研究を進めている。

子どもたち一人一人が自らの未来を切り拓いていけるような豊かな人間性と社会性を身に付け、自立的に生きていくための基礎を培うことが我々の使命であると考え、研究推進を図っている。



2. 研究計画

(1) 研究主題・副主題

「未来に向かって 心豊かにたくましく生きる子どもを育てる渡島小中学校教育の推進」
～ふるさとを愛し、ともに支え合い、新しい時代を担う深い学びを育む学校経営～

(2) 研究の方針

- ① 校長の指導性を発揮すべき課題に関して、実践的・実証的で、前向きな研究推進を図る。
- ② 関係各機関や諸団体との連携・協力を確立していくことができる発展的な研究とする。
- ③ PDCAサイクルを踏まえ、効果的な研究推進を保障することによって、継続的に積み上げ、評価・工夫・改善を図る研究とする。
- ④ 学校経営者としての説明責任を果たせるような校長となるよう、日々自己研鑽に努める。
- ⑤ 新たな取組に対して進化・深化する学校の創造に向けて、経営・対策・情報の各部との連携・協力を図り、研究の実践化や日常化・常態化に努める。

(3) 研究の方法

- ① 研究期間は、平成30年度から令和元年度までの2か年研究とする。
- ② 年次の研究のねらい

《1年次》	研究課題に関する理論研究	自校における学校経営上の課題把握
《2年次》	ブロック研究の充実	成果と課題の検証と確認

3. 研究の概要と研究活動

(1) 「研究部通信」の発行

ブロック研究推進のための「手引き」として、「研修部通信」を発行し、全会員に配付する。

(2) ブロック研究及び研究分担

渡島小中学校長会の研究は、4つの研究課題を設定して研究を推進する。

- ① ブロック研修では管内地域を3つに分け「組織・連携」「教育課程」「指導・育成」に関する各分野の課題を担当し、2か年計画で組織的・協働的に研究を推進する。
- ② 研修部は「教育の今日的な課題」の究明に向けて取り組む。

(3) 「第43回渡島小中学校長会研究大会」の開催

- ① 期日 令和元年11月16日(土)
- ② 会場 フォーポイントバイシェラトン函館 <函館市若松町14番10号>
- ③ 日程 開会式 講演 研修部【趣旨説明・全体提言:道小胆振・苫小牧大会の報告】
課題別分科会 報告・講評 閉会式 ※教育懇談会
- ④ 講演 演題 「新学習指導要領に込められた思いとは」
講師 文部科学省初等中等教育局教育課程教科調査官 長田 徹 氏
- ⑤ 研修部全体提言
小学校部会 「これからの学校運営を担うリーダー育成と校長の在り方」
～キャリアステージにおけるリーダー育成を目指した校長のリーダーシップの在り方～
- ⑥ 課題別分科会
- ◎第1分科会 【第1ブロック:松前町・福島町・知内町・木古内町】
○研究課題 「教育課程」に関する研究
年次の課題 社会に開かれた教育課程を進める学校づくりはどうあるべきか
○研究の視点 「社会に開かれた教育課程」における資質・能力の向上と校長の在り方
○提言者 福島町立福島中学校 岩田 学
- ◎第2分科会 【第2ブロック:北斗市・七飯町・鹿部町】
○研究課題 「指導・育成」に関する研究
年次の課題 学校の教育力を高める人材の指導・育成はどうあるべきか
○研究の視点 学校力向上のための教員育成やキャリアアップと校長の在り方
○提言者 北斗市立石別中学校 鏡 晃
- ◎第3分科会 【第3ブロック:森町・八雲町・長万部町】
○研究課題 「組織・連携」に関する研究
年次の課題 経営ビジョンの実現をめざす学校の組織・連携はどうあるべきか
○研究の視点 CSを核とした保護者や地域、校種間・関係機関との連携と校長の在り方
○提言者 八雲町立落部中学校 石澤 修介
- (4)「第62回北海道小学校長会教育研究 胆振・苫小牧大会」の参加及び提言発表
- ① 期日 令和元年9月13・14日(土・日)
- ② 会場 苫小牧市民会館 <苫小牧市旭町3丁目2-2>
- ③ 研究課題 「これからの学校運営を担うリーダー育成と校長の在り方」
- ④ 研究発表 キャリアステージにおけるリーダー育成を目指した校長のリーダーシップの在り方
- ③ 提言者 森町立さわら小学校 後木 明生

4. おわりに

渡島小中学校長会の研修・研究は、ブロック研究と研修部研究を2本の大きな柱としている。ブロック研究では、第16期2か年継続研究の2年次目、まとめの年度として、課題解決のための提言発表を受け、全参加者によるワークショップ型研究協議をとおして、研究主題の究明に向けて組織的・計画的に研究を推進してきた。研修部研修では、第70回全国連合小学校長会研究協議会北海道大会第8分科会「リーダー育成」における、「キャリアステージにおける校長のリーダーシップ及び組織的な管理職人材育成の推進」と題した提言を継承しつつ、これまで2年間進めてきた実践研究のまとめを第62回北海道小学校長会教育研究 胆振・苫小牧大会第8分科会にて提言発表した。次年度は、第17期2か年研究の推進を受けて、新たな研究課題の究明に向けて渡島小中学校長会が「チーム渡島」となった研究の推進を目標としている。